

話題

話し合いの進め方

構成・考えの形成



さまざまな考えを踏まえ討論をする

目標

- 出された情報からそれぞれの立場や考えの共通点や相違点を捉え話し合う。
- 相手の立場や考え方などを尊重しながら結論をまとめる。



さまざまな考えを踏まえる

討論の場面ではさまざまな立場や考えの人がいます。

皆が納得する結論を出すためには、それぞれの考えなどの共通点や相違点を踏まえながらも、互いの考えを尊重して話し合うことが重要です。



ヒント 議論や討論をする際には、相手の立場を考えて互いの意見の共通点や相違点を見つけたり、新たな提案を検討したりすることが必要です。また、情報を整理して、話し合いが進展するような発言をすることで、よりよい結論を導くことができます。

■情報を整理する方法

話し合い「図書館へのAIの導入」

司書の考え

A I 導入で図書の分類が楽になりそうだ。

司書として働くやりがいはなんだろう。

A I によって働く場所が失われてしまいそうだ。

質問されることが減って、仕事が楽になるかも。

利用者の考え

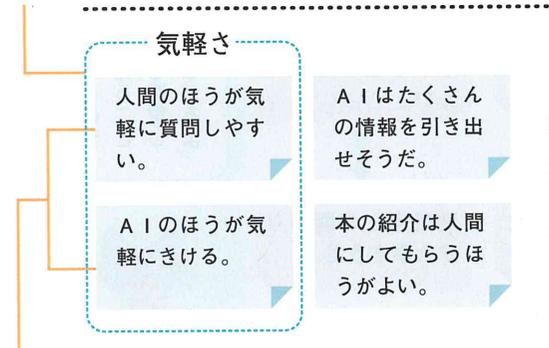
気軽さ
人間のほうが気軽に質問しやすい。

A I はたくさんの情報を引き出せそうだ。

A I のほうが気軽にきける。

本の紹介は人間にしてもらうほうがよい。

①何に関して述べているか、グループに分ける。



②グループ内の違いを捉える。



学習活動の流れ

話題

話し合いの進め方

構成・考えの形成

1

- ① テーマを決定するとともに、そのテーマにはどのような立場の人がいるかをあげる。
- ② 立場を割りふり、それぞれの立場に立って、テーマに関する意見を考える。

2

- 話し合いをするうえでの注意点を確認する。
- 互いの立場や考えの共通点や相違点を捉えながら話したり、聞いたりする。
- 異なる立場や考えを尊重しながら、話し合いをまとめる。

3

- ① 役割分担を行い、討論する。
司会 提案や発言の内容を整理する。
話し手 理由や根拠を明確にして考えを述べる。
聞き手 話し手の意見をよく聞き、質問したり、意見を述べたりする。
- ② 結論をまとめる。
- ③ 互いの立場や考えを尊重しながら話し合いができたか、振り返る。



相手を尊重して考えるポイント

相手の考えについて、その背景にある思いなどを捉えることが、相手の立場や考えも尊重した結論を導くことにつながるよ。



司書の立場

図書整理が大変。

利用者とコミュニケーションは取りたい。

利用者との関わりが大事そうだ。

利用者の立場①

目的に合う本を手早く簡単に探したい。

AIがあれば助かる。

効率的なことが大事そうだ。

利用者の立場②

司書のかたと本について話をするのが好き。

コンピューターなどの操作は不得意。

司書の存在が大切なようだ。

それぞれの思いをどうしたら尊重できるか。

図書館へのA-の導入

司会 これから話し合いを始めます。テーマは、「図書館へのA-の導入」についてです。では、ハルさん、提案をお願いします。

ハル はい。私は図書館の司書の立場で話します。図書を整理する作業が大変です。新しく購入した本や貸し出しから返却された本を、A-によってすぐ分類して配架する作業を簡単にしてほしいです。

司会 司書の立場からの意見でした。では、図書館を利用する立場としてアキさんやナツさんはどうでしょうか。

アキ はい。私は調べ学習をするとき、図書館を利用する中学生の立場で話します。私が調べたいことを伝えたら、それに合う本をすぐに探してくれるようなA-があればとても助かります。

ナツ 私は、図書館を利用する、コンピューターの操作に詳しくない人の立場で話します。司書のかたとお話ししながら、おもしろそうな本を見つけるのが楽しいです。だからA-は必要ありません。

司会 先ほどハルさんは、図書の整理にA-をと述べていましたが、アキさんやナツさんが述べていることは、利用者の検索という点では同じですね。このことについてハルさんはどう考えますか。(以下略)

言葉・情報

……という点では同じですね。(共通点)



学びを生かす

①アキさんとナツさんは、図書の検索について異なる考えをもっている。

②それぞれの立場でどのようなことが述べられているのかを整理し、さらに議論を関連づけようとしている。

それぞれの発言を踏まえ、互いを尊重する結論を考えてみよう。



振り返り

- 異なる視点や多様な考え方など、情報と情報の関係性を捉えているか。
- 多角的に検討して、結論をまとめているか。

学校や地域の中で話し合いをまとめるときに役立つよう。

